



こんにちは  
**渡辺みのる**です

1985年東村山市生まれ、29歳。恩多町在住

**日本共産党**

恩多町・久米川町・野口町・多摩湖町・全生園  
東村山子育て・若者応援室長

第3号(2014年11月号)

## 来年度予算要求と今年度緊急要求を提出

大型開発優先の市政から  
くらしと福祉優先の市政へ！



左から 2015年度予算要求を受け取る渡部尚市長、日本共産党市議団の4人と、渡辺みのる、さとう直子、鈴木よしひろ予定候補

日本共産党市議団は、毎年、くらしと福祉を優先する市政にするために、独自の予算要求を提出しています。

2015年度予算についても、11月6日(木)に渡部尚市長に、日本共産党市議団の2015年度予算要求を提出し、私、渡辺みのるも同席してきました。

内容は、「特養ホームの誘致・増設」「認可保育園の誘致・増設」「教育予算の充実」「交通不便地域にコミバスを走らせること」「前川の水害対策」「公契約条例の制定」など市政への



劣化し、路面にヒビが入っている道路(久米川町にて)

要求に加えて、「中学生までの医療費の完全無料化」「府中街道・鷹の道・恩多街道などの歩道の拡幅」「国民保険財政への国庫負担の引き上げ」といった、東京都・国への要求事項、計65項目です。

これらすべて、市民のみならずから寄せられた、切実な願いです。着実に市政運営に反映させるよう大きな声を挙げていきます。

### 生活道路の補修を早急に

予算要求と同時に、2014年度の緊急要求も提出し、今

### 自己紹介②

北海道では、気候や土地の広さもあり、東京ではなかなか体験できないような遊びができました。

北海道の中でも豪雪地帯と呼ばれる地域に住んでいたため、スキーやかまくら作りなど雪で遊ぶ機会も多くありました。

もともと、外で遊ぶ方が好きだったこともあり、友達と様々なところに行き、様々な遊びをする中で、とても多くの経験をし、多くのことを学んだ少年期でした。

つづく

年度15億円余発生した余剰金を活用し、緊急的に取り組んで欲しい

施策を提案してきました。「生活道路補修予算の増額」など6項目です。

生活道路の補修では、党各支部に調査を依頼したところ、早急に補修が必要な箇所が45箇所にもなり、11月10日(月)に在地と地図を添付し提出してきました。

ツイッター

[https://twitter.com/musashino\\_udon](https://twitter.com/musashino_udon)

フェイスブック

<http://www.facebook.com/watanabeminoru>